



2024年7月29日

各位

会社名 株式会社 C E ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 C E O (最高経営責任者) 齋藤直和
(コード番号: 4320 東証スタンダード、札幌)
問合せ先 取締役管理担当 C F O (最高財務責任者) 田口常仁
(T E L . 0 1 1 - 8 6 1 - 1 6 0 0)

特別損失の計上及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2024年9月期第3四半期連結会計期間(2024年4月1日～2024年6月30日)において、特別損失を計上する見込みとなりましたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、これに加えて、最近の業績の動向及び今後の見通し等を踏まえ、2023年11月10日付「2023年9月期決算短信〔日本基準〕(連結)」にて発表しました2024年9月期(2023年10月1日～2024年9月30日)の通期連結業績予想を下記のとおり修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について

当社グループの主力製品である電子カルテシステム「MI・RA・I s シリーズ」は、売上高・利益ともに期初の想定どおりに進捗しておりますが、株式会社マイクロン(以下、「マイクロン」)における医薬品・医療機器等の臨床開発支援、及び株式会社サンカクカンパニー(以下、「サンカクカンパニー」)のデジタルマーケティング支援等の売上が低迷した結果、以下のとおり両社に係る特別損失を計上することとなりました。

(1) 個別決算

連結子会社であるマイクロン及びサンカクカンパニーの株式について実質価額の評価を行った結果、「金融商品会計に関する実務指針」(会計制度委員会報告第14号)に基づき、両社の株式帳簿価額を実質価額まで減額し、関係会社株式評価損として371百万円を特別損失に計上することとなりました。また、マイクロンに対する貸付金について回収可能性を検討した結果、貸倒引当金繰入額705百万円を特別損失に計上することとなりました。なお、当該関係会社株式評価損及び貸倒引当金繰入額は、連結財務諸表上はいずれも相殺消去されるため、連結業績に与える影響はございません。

(2) 連結決算

上記1.(1)の状況を踏まえ、サンカクカンパニーにおいて、業績が当初計画を下回っており、想定されていた収益獲得が見込めなくなったと判断し、「連結財務諸表における資本連結手続に関する実務指針」(会計制度委員会報告第7号)に基づき、のれんの未償却残高を一括償却し、のれん償却額として184百万円を特別損失に計上することとなりました。また、マイクロン及びサンカクカンパニーに係る固定資産についても収益性の低下がみられるため、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、マイクロンに係るのれんを含め、減損損失260百万円を特別損失に計上することとなりました。

2. 通期連結業績予想の修正について

2024年9月期通期連結業績予想数値の修正（2023年10月1日～2024年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円
前回発表予想（A）	15,500	1,350	1,350	750	50.17
今回発表予想（B）	14,400	1,050	1,050	0	0.00
増減額（B－A）	△1,100	△300	△300	△750	
増減率（％）	△7.1	△22.2	△22.2	△100.0	
（ご参考）前期実績 （2023年9月期通期）	13,632	1,254	1,257	687	45.91

3. 連結業績予想修正の理由

当社グループの連結売上高につきましては、主力製品である電子カルテシステム「MI・RA・I s シリーズ」の販売は順調に推移しているものの、医薬品・医療機器等の臨床開発支援やデジタルマーケティング支援が減少していることなどから、前回発表予想を下回る見込みとなりました。利益面におきましては、売上高の減少に伴う売上総利益の減少により、営業利益及び経常利益は前回発表予想を下回る見通しとなっております。親会社株主に帰属する当期純利益につきましても、以上の要因に加え、上記 1.（2）に記載のサンカクカンパニーに係るのれん償却額や、マイクロン及びサンカクカンパニーに係る固定資産の減損損失の計上により、前回発表予想を下回る見通しとなりました。

なお、V字回復に向けた今後の施策は策定済みであり、その内容につきましては、本日公表の「通期業績予想の修正に関する補足説明資料」の記載をあわせてご覧ください。

当社ホームページ URL: https://www.ce-hd.co.jp/wp-content/uploads/2024/07/20240729_syuseihosoku.pdf

4. 配当について

2023年11月10日付「2023年9月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」にて発表しました期末配当予想（1株につき15円）についての変更はなく、前期実績（1株につき14円）対比で1円の増配とする方針です。

（注）本資料に記載しております業績予想等につきましては、現時点で得られました情報に基づき算定しております。実際の業績は今後様々な要因により本資料の見通しとは異なる結果となる場合があります。

以上